

コースNo.
31DX・デジタル化の進め方(札幌開催)
どこから始める?「身の丈」に合ったデジタル化のススメ

対象者 経営幹部、管理者等

- ・DXに挑戦したいがイメージが掴めていない方
- ・最新のデジタルテクノロジーを把握したい方
- ・自社のデジタル化に課題を感じている方

研修期間 2022年10月25日(火)~10月26日(水) 2日間 研修時間 13時間 募集人員 15名 受講料 22,000円(税込)

研修会場 (独)中小企業基盤整備機構 北海道本部大会議室 (札幌市中央区北2条西1丁目1-7 ORE札幌ビル6階)

●研修のねらい

AI、IoT、RPAなどのデジタル技術が急激に進展しており、今後5Gの普及により一層のデジタル化が予想されます。コロナウイルス感染症の影響により、リモートワーク等の職場環境対応も求められており、中小企業におけるデジタル技術の活用も広がってきています。

本研修では、デジタル技術の進展が中小企業に与える影響を理解したうえで、実際にデジタル技術を活用して成果を上げている中小企業の事例や最新のデジタルツールの活用法を押さえ、自社のデジタル化に向けた構想を検討します。

●研修の特徴

- ①DX・デジタル化の進展が中小企業に与える影響を理解します。
- ②最新のデジタルテクノロジーと中小企業での活用法が学べます。
- ③自社のビジネスモデルや業務プロセスを整理し、デジタル化に向けたイメージを描きます。

●カリキュラム概要

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

月/日	時間	科目	内容	講師 (敬称略)
10/25 (火)	9:50~ 10:00	開講式 オリエンテーション		株式会社 カレッジフェイス 代表取締役 岩岡 博徳
	10:00~ 12:30	なぜデジタル化が必要か	DX (デジタルトランスフォーメーション) の概念や中小企業にも導入可能な最新のデジタルテクノロジーについて事例を通じて学び、デジタル化の進展が中小企業に与える影響やデジタル化しないことのリスクについて考えます。 ◆ Society 5.0 がもたらす社会変化 (デジタル化しないとどうなるか?) ◆ DX (デジタルトランスフォーメーション) とは ◆ ありがちな失敗事例から学ぶ、導入前に必ずやるべきこと	
	13:30~ 18:00	デジタル化による業務プロセスの見直し (演習)	デジタルツールを活用して業務をどのように自動化・効率化していくかをケース演習を交えて学びます。 ◆ 業務プロセスの可視化、デジタルツールの活用 ◆ 業務プロセスの自動化・効率化を考える (演習)	
10/26 (水)	9:30~ 12:30	自社のデジタル化構想 (演習)	研修のまとめとして、自社にあったデジタル化のビジョンを描きます。 ◆ 自社の現状分析と課題 ◆ 自社のデジタル化構想 (演習)	
	13:30~ 16:30	終講式		
	16:30~ 16:50			

講師紹介



岩岡 博徳 (いわおか ひろのり) 株式会社カレッジフェイス 代表取締役

1973年生まれ。横浜市立大学商学部経営学科卒業、東京都立大学大学院経営学修士 (MBA)。中小企業診断士、ITコーディネータ、東洋大学大学院経営学研究科特任教授。総合電機メーカー系商社で経営企画などに従事し、2004年に経営コンサルタントとして独立開業、2008年に法人化し代表取締役に就任した。自社でのマネジメント改革を通し、ITによる業務効率化や事業計画策定、PDCA型マネジメント導入を得意とする。現在は事業承継を行い、省庁や都県等の公的機関、金融機関を通して数多くの中小企業支援を行っている。